

生活支援サービスに関する
実態調査 報告書

平成26年9月

北九州市保健福祉局

「生活支援サービスに関する実態調査」集計結果

北九州市保健福祉局 介護保険課

1 調査目的

平成27年度の介護保険制度改正においては、現在の要支援認定者に対する「介護予防給付（訪問介護、通所介護のみ）」については、市町村が地域の実情に応じて、多様な主体による柔軟な取組みにより効果的かつ効率的なサービスの提供ができるよう、「地域支援事業（新しい総合事業）」へ移行することとしている。

このため、サービスの提供主体と想定されるNPO・民間企業等の事業への参入意向や、ボランティア団体の活動について把握し、新しい総合事業の制度設計の基礎資料とする。

2 調査対象者

- NPO法人 110団体 （保健・医療・福祉関係）
- 民間企業等 144団体
（北九州市健康・生活産業振興協議会員及び情報収集する中で把握した企業等）
- 保健・医療・福祉関係のボランティア団体 127団体
（北九州市社会福祉協議会のボランティア名簿のうち情報公開承諾分）

3 調査方法

郵送により調査票を配布し、回答後に郵送により回収

4 調査内容

[NPO法人、民間企業等]

- ① 団体の概要
- ② 提供しているサービスについて
- ③ 介護保険制度の見直しにともなうサービス提供について

[ボランティア団体]

- ① 団体の概要
- ② 活動内容について
- ③ 国が示す方向性（高齢者の社会参加に向けた住民活動等の推進）の認知度

5 調査実施期間

平成26年7月22日～8月12日

6 回収結果

NPO法人	調査対象110件	回収数67件	（回収率 60.9%）
民間企業等	調査対象144件	回収数60件	（回収率 41.7%）
ボランティア団体	調査対象127件	回収数83件	（回収率 65.4%）

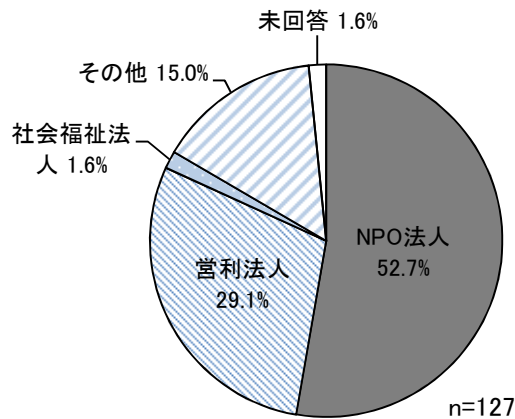
7 集計・分析上の注意事項

比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

NPO・民間企業等

問1 団体の種別

団体の種別は、約5割強が「NPO法人」であり、次いで「営利法人」29.1%、「その他」15.0%となっている。その他の内訳は、「個人営業」が13件、「生協」が3件となっている。

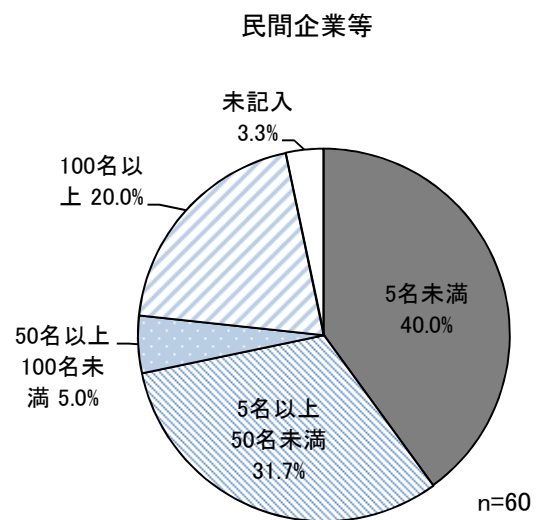
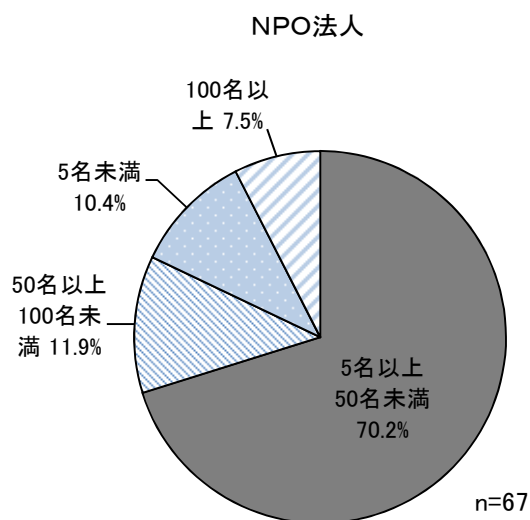


団体種別	回答数
NPO法人	67
営利法人	37
社会福祉法人	2
その他	19
未回答	2

問2 団体の構成員数

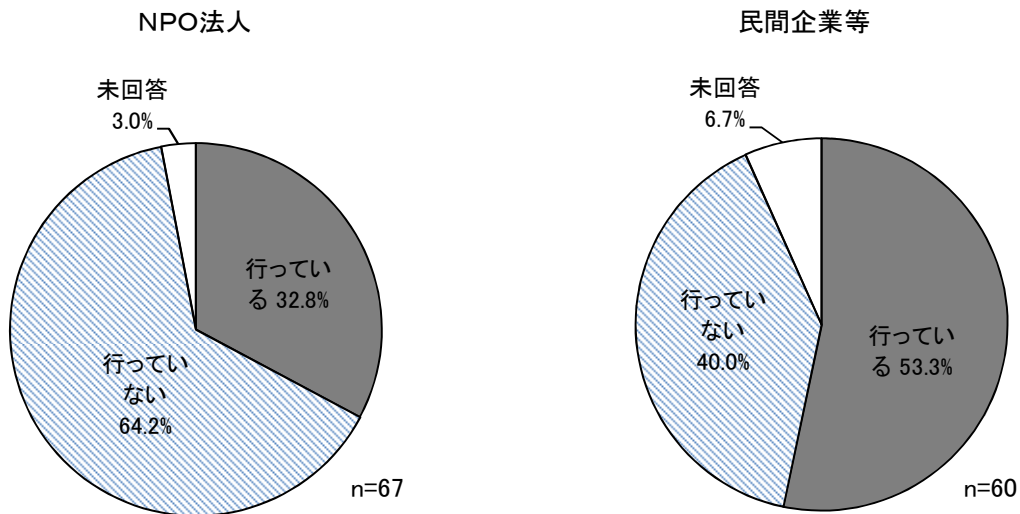
NPO法人では、「5名以上50名未満」が70.2%と最も高く、次いで「50名以上100名未満」が11.9%、「5名未満」が10.4%となっている。

民間企業等では、「5名未満」が40%で最も多く、「5名以上50名未満」が31.7%、「100名以上」が20%となっている。



問3 介護保険以外の生活支援サービスを提供していますか。

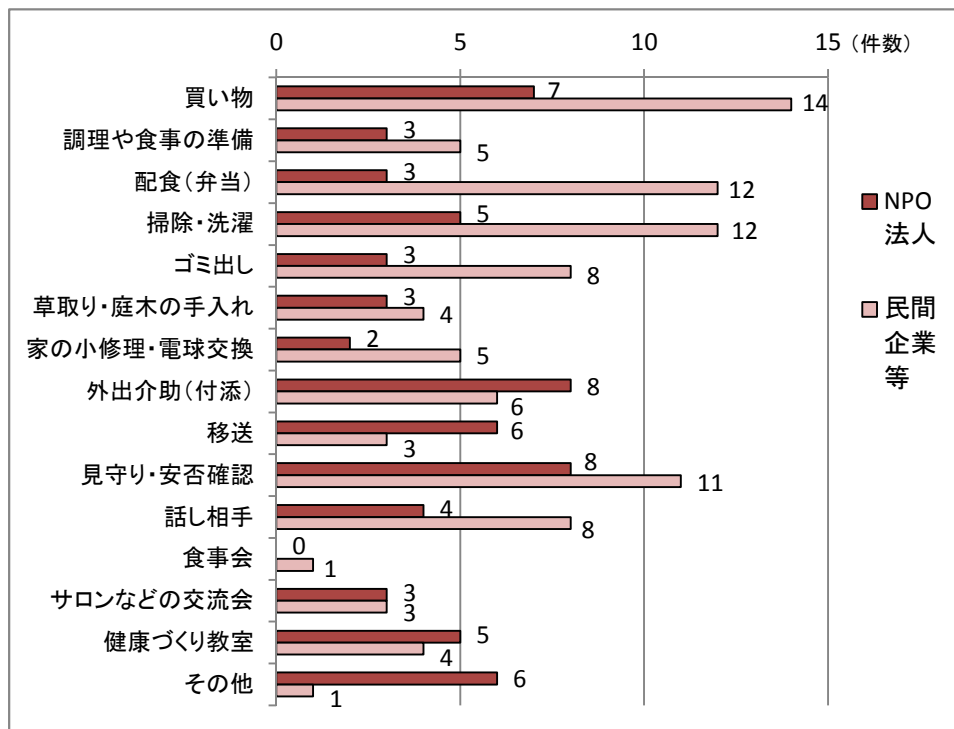
「行っている」と回答した割合は、NPO法人（32.8%）が3割強、民間企業等（53.3%）が5割強となっている。



問3-1 提供しているサービスについての概要を教えてください。（複数回答）

NPO法人では、「外出介助（付添）」、「見守り・安否確認」が8件と最も多く、次いで「買い物」7件、「移送」6件の順となっている。

民間企業等では、「買い物」が14件と最も多く、次いで「配食（弁当）」、「掃除・洗濯」12件、「見守り・安否確認」11件の順となっている。

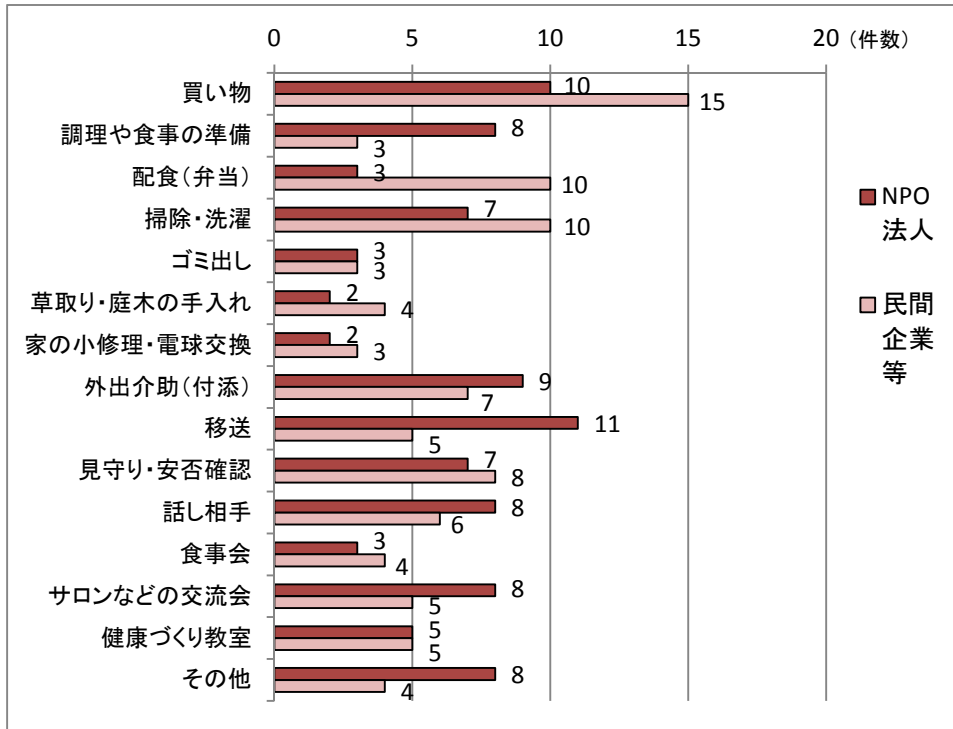


NPO法人 n=67 、 民間企業等 n=60

問4 現在、利用者からの要望が多いのはどのようなサービスですか。(複数回答。3つまで)

NPO法人では、「移送」が11件と最も多く、次いで「買い物」10件、「外出介助(付添)」9件の順となっている。

民間企業等では、「買い物」が15件と最も多く、次いで「配食(弁当)」「掃除・洗濯」10件、「見守り・安否確認」8件の順となっている。



NPO法人 n=67、民間企業等 n=60

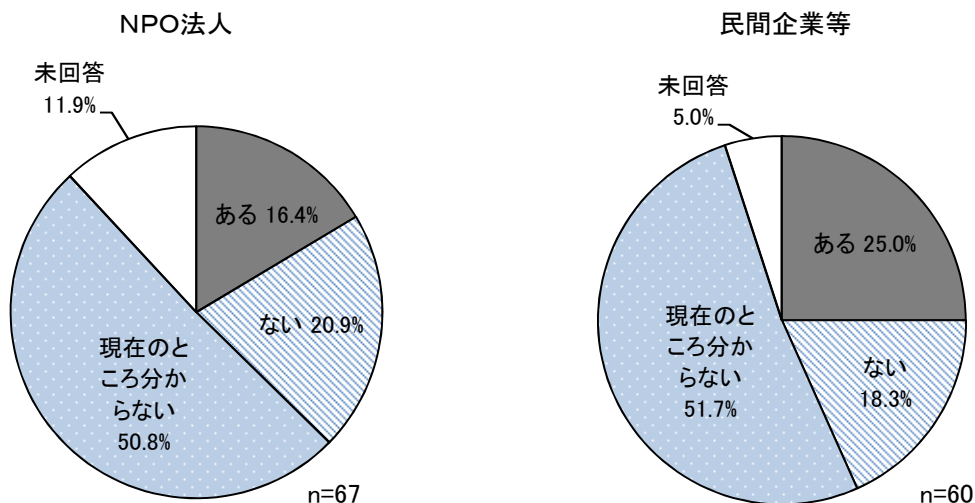
※「その他」の欄に記載があった内容

NPO法人：衣服購入時の同行、電話相談等 民間企業等：大型ゴミの処理、配達等

問5 今後、参入したいと考えているサービスはありますか。

NPO法人では、「現在のところ分からない」が50.8%と最も高く、次いで「ない」20.9%、「ある」16.4%の順となっている。

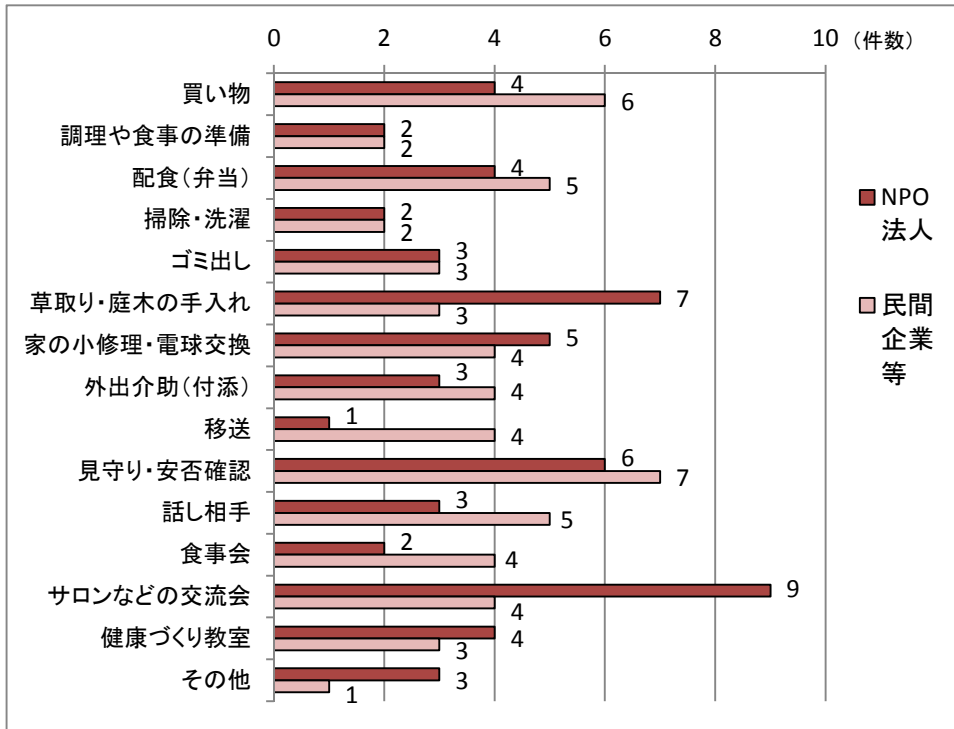
民間企業等では、「現在のところ分からない」が51.7%と最も高く、「ある」25%、「ない」18.3%の順となっている。



問5-1 「参入したい」場合、それはどのようなサービスですか。(複数回答)

NPO法人では、「サロンなどの交流会」が9件と最も多く、次いで「草取り・庭木の手入れ」7件、「見守り・安否確認」6件の順となっている。

民間企業等では、「見守り・安否確認」が7件と最も多く、次いで「買い物」6件、「配食(弁当)」5件の順となっている。



NPO法人 n=67、民間企業等 n=60

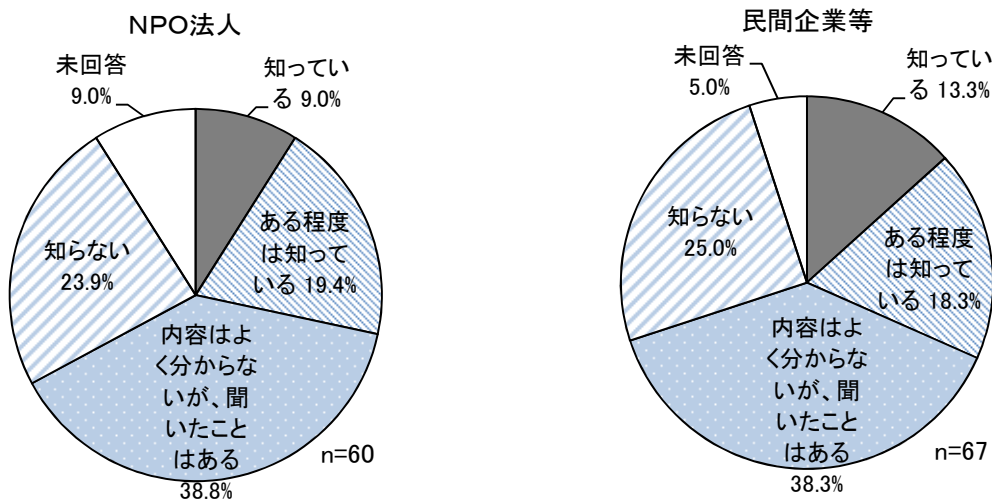
※「その他」の欄に記載があった内容

NPO法人：認知症カフェ、電話相談 民間企業等：大型ゴミの処理

問6 介護保険制度の見直しについて、知っていますか。

「知っている」、「ある程度は知っている」、「内容はよく分からないが、聞いたことはある」を合わせた割合は、NPO法人が67.2%、民間企業等が69.9%となっており、介護保険制度の見直しについては約7割に認知されている。

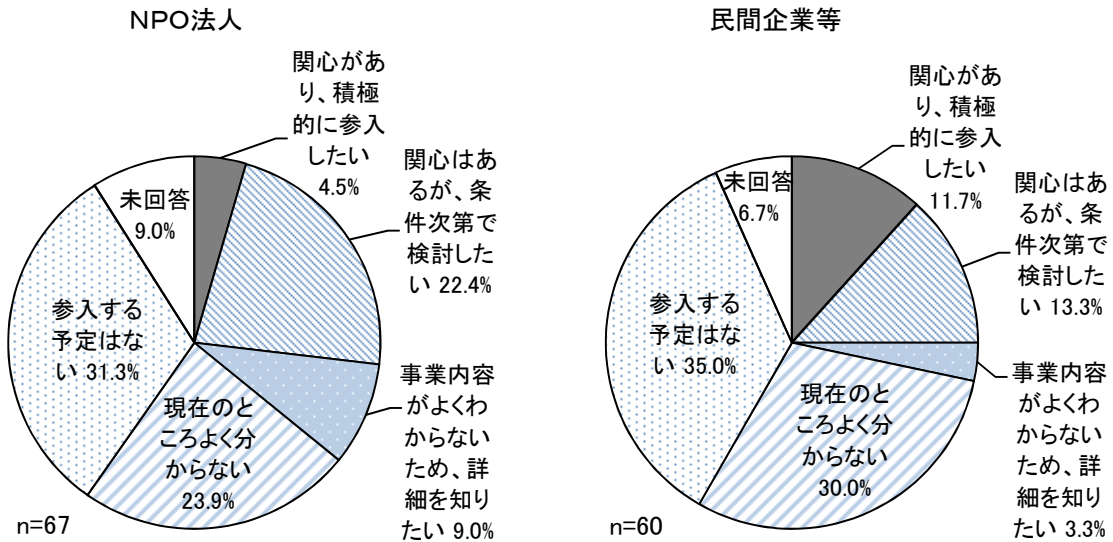
一方、「知っている」、「ある程度は知っている」を合わせた割合は、NPO法人が28.4%、民間企業等が31.6%となっており、内容についての認知度は3割程度にとどまっている。



問7 総合事業への参入意向

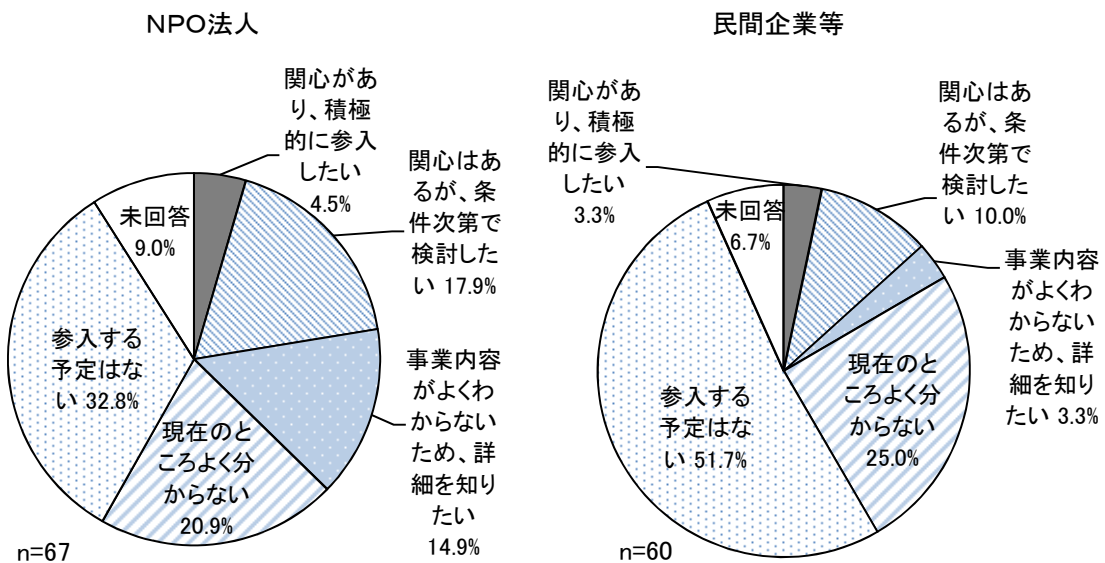
□ 「利用者宅を訪問して家事支援などを行う訪問型サービス」について、参入する予定はありますか。

訪問型サービスについて、「関心があり、積極的に参入したい」、「関心はあるが、条件次第で検討したい」を合わせた参入意向の割合は、NPO法人が26.9%、民間企業等が25%となっている。



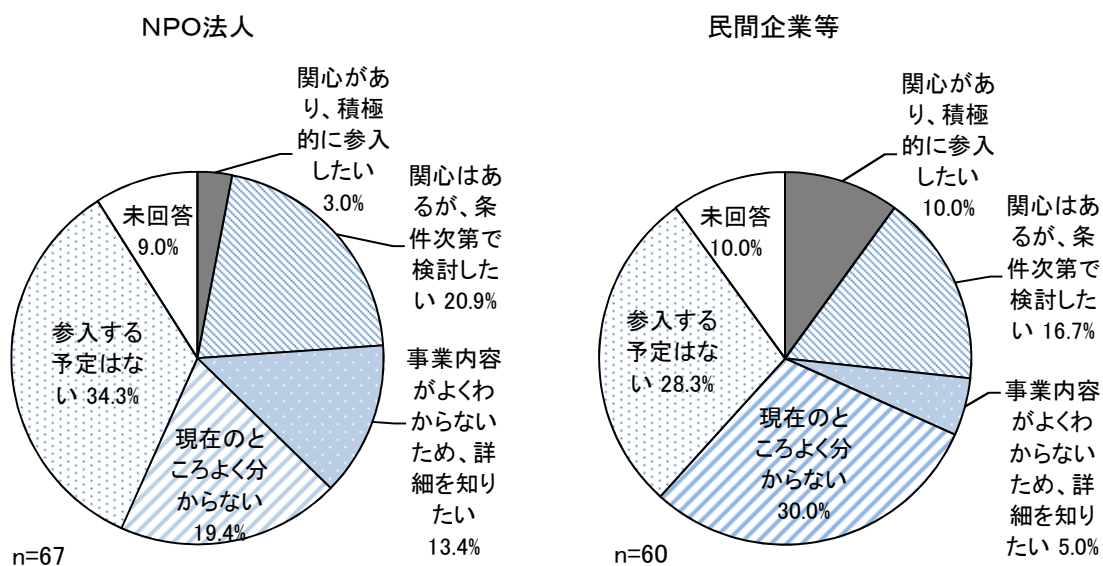
□ 「日中の居場所などを提供する通所型サービス」について、参入する予定はありますか。

通所型サービスについて、「関心があり、積極的に参入したい」、「関心はあるが、条件次第で検討したい」を合わせた参入意向の割合は、NPO法人が22.4%、民間企業等が13.3%となっている。



□ 「配食や見守りなどを提供する生活支援サービス」について、参入する予定はありますか。

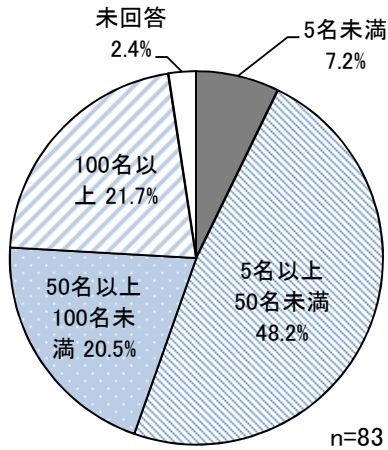
生活支援サービスについて、「関心があり、積極的に参入したい」、「関心はあるが、条件次第で検討したい」を合わせた参入意向の割合は、NPO法人が23.9%、民間企業等が26.7%となっている。



ボランティア団体

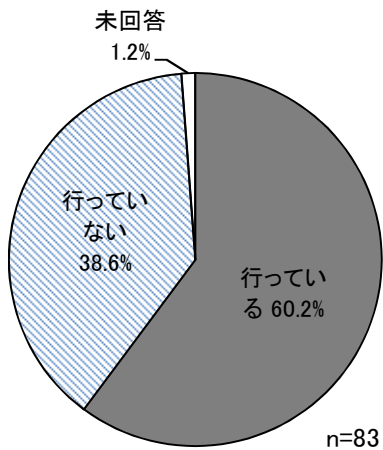
問1 団体の構成員数

「5名以上50名未満」が48.2%と最も多く、次いで「100名以上」21.7%、「50名以上100名未満」20.5%、「5名未満」7.2%の順となっている。



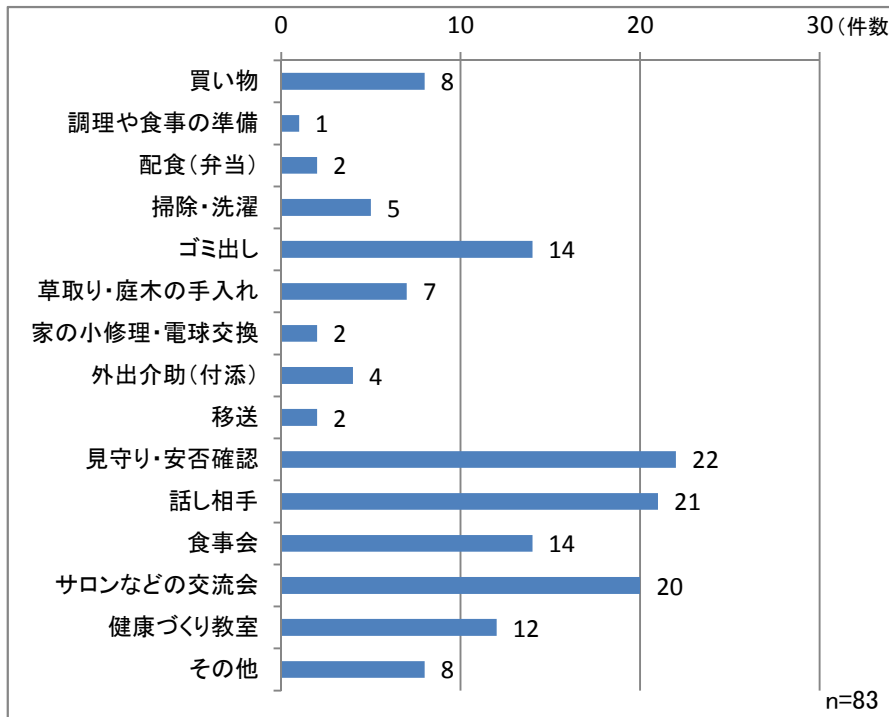
問2 生活支援についての活動を行っていますか。

60.2%が「行っている」と回答している。



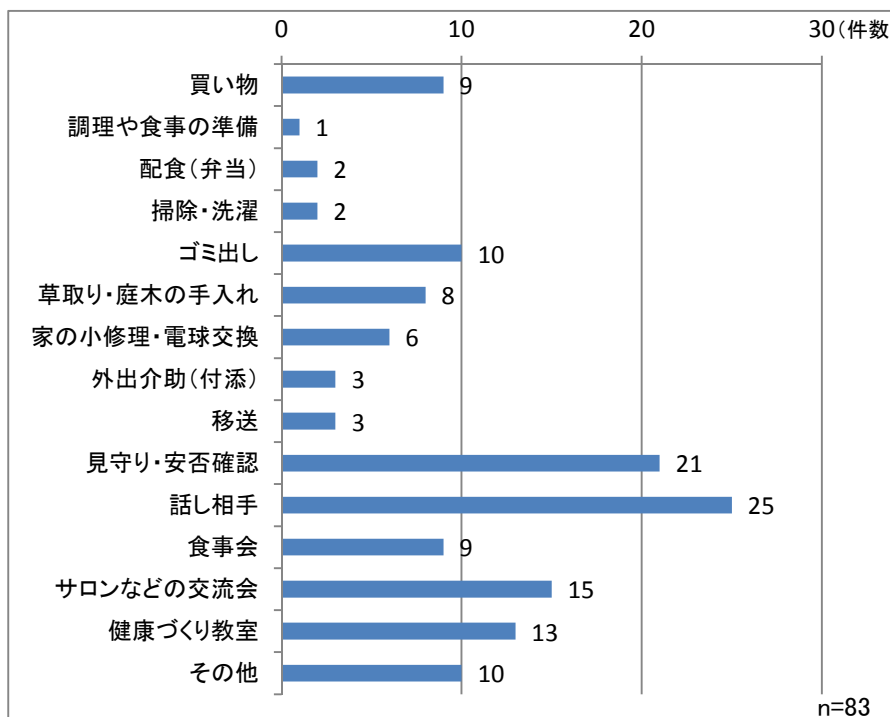
問2-1 行っている活動内容について概要を教えてください。(複数回答)

行っている活動内容は、「見守り・安否確認」が22件と最も多く、次いで「話し相手」21件、「サロンなどの交流会」20件の順となっている。



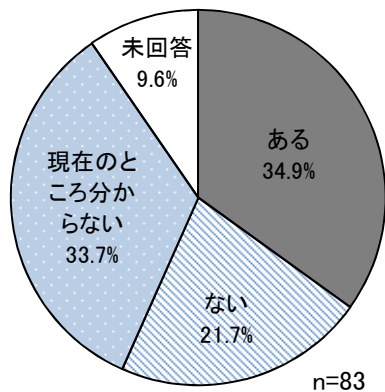
問3 現在、依頼者からの相談が多いのはどのような活動ですか。(複数回答。3つまで)

相談が多い活動は、「話し相手」が25件と最も多く、次いで「見守り・安否確認」21件、「サロンなどの交流会」15件の順となっており、「話し相手」や「見守り・安否確認」などのふれあう活動に対するニーズが高い傾向がある。



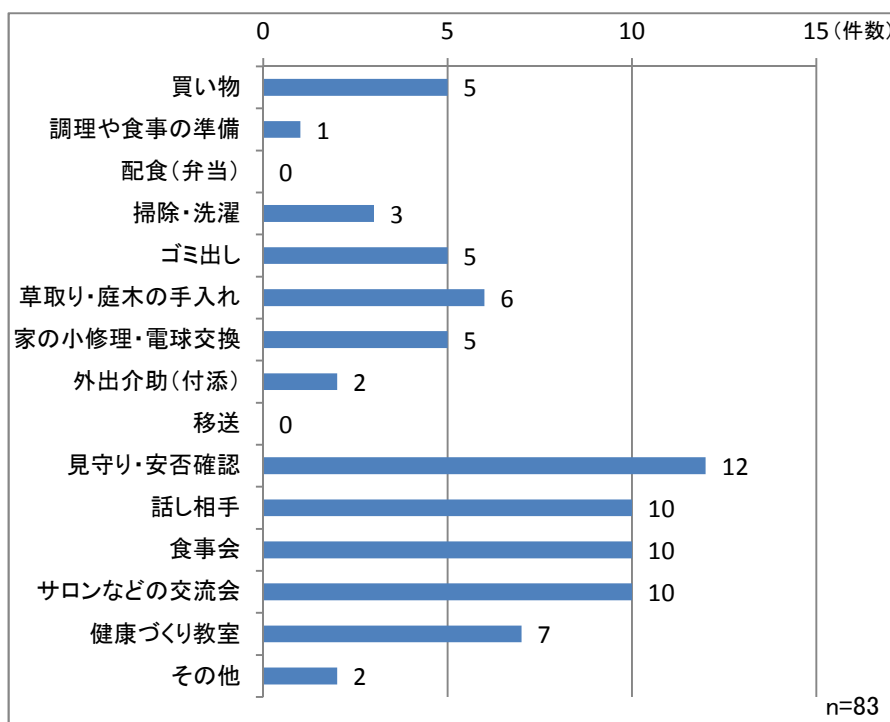
問4 今後、取り組みたいと考えている活動はありますか。

「ある」が34.9%、「現在のところ分からない」が33.7%と、ほぼ拮抗しており、次いで「ない」21.7%となっている。



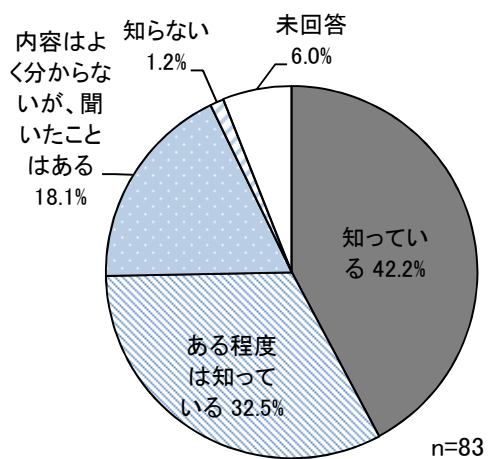
問4-1 今後、取り組みたい活動がある場合、それはどのような活動ですか。(複数回答)

今後、取り組みたい活動は、「見守り・安否確認」が12件と最も多く、次いで「話し相手」「食事会」「サロンなどの交流会」10件、「健康づくり教室」7件の順となっている。



問5 国が示す方向性（高齢者の社会参加に向けた住民活動等の推進）について、知っていますか。

「知っている」、「ある程度は知っている」、「内容はよく分からないが、聞いたことはある」を合わせた割合は92.8%となっており、また、「知っている」（42.2%）、「ある程度は知っている」（32.5%）を合わせた認知度についても、7割を超えている。



調 査 票

生活支援サービスに関する実態調査【調査票】

【記入にあたって】

1. 各設問の回答について、該当する番号を○で囲み、記入欄がある場合は、文字をご記入ください。
2. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、8月12日（火）までに郵便ポストへ投函してください。

ご回答内容について、不明な点があった場合には、ご連絡させていただくことがありますので、下記にご連絡先等のご記入をお願いいたします。

（団体名）

（住所）

（電話番号）

（担当者）

「生活支援」とは、配食や買い物、掃除、洗濯、ゴミ出しなど、日常生活を営む上で必要な支援のことを言います。

貴団体の概要について

問1 団体の種別をお答えください。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 特定非営利活動法人（NPO） | 3. 社会福祉法人 |
| 2. 営利法人（株式会社、有限会社） | 4. その他（ ） |

問2 団体の構成員数を教えてください（○は1つ）

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 5名未満 | 3. 50名以上100名未満 |
| 2. 5名以上50名未満 | 4. 100名以上 |

提供しているサービスについて

問3 介護保険以外の生活支援サービスを提供していますか。(○は1つ)

1. 行っている 2. 行っていない

【問3で、「1. 行っている」と答えた方のみ】

問3-1 提供しているサービスについて概要を教えてください。

サービスの種類	提供エリア	頻度	利用人数	利用料	条件等
[記入例] 3	小倉北区の全域 小倉南区の一部	月～金 (夕食のみ)		一食 450円	土日については要相談



あてはまる種類の番号を記入
《生活支援サービス種類》

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 買い物 | 9. 移送 |
| 2. 調理や食事の準備・後始末など | 10. 見守り・安否確認 |
| 3. 配食（弁当） | 11. 話し相手 |
| 4. 掃除・洗濯 | 12. 食事会 |
| 5. ゴミ出し | 13. サロンなどの交流会 |
| 6. 草取り・庭木の手入れ | 14. 健康づくり教室 |
| 7. 家の小修理・電球交換など | 15. その他（ ） |
| 8. 外出介助（付添） | |

※事業概要やパンフレット、チラシ等がありましたら、ご惠与ください。

問4 現在、利用者からの要望が多いのはどのようなサービスですか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 買い物 | 9. 移送 |
| 2. 調理や食事の準備・後始末など | 10. 見守り・安否確認 |
| 3. 配食(弁当) | 11. 話し相手 |
| 4. 掃除・洗濯 | 12. 食事会 |
| 5. ゴミ出し | 13. サロンなどの交流会 |
| 6. 草取り・庭木の手入れ | 14. 健康づくり教室 |
| 7. 家の小修理・電球交換など | 15. その他() |
| 8. 外出介助(付添) | |

問5 今後、参入したいと考えているサービスはありますか。

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 現在のところ分からない |
|-------|-------|----------------|

【問5で、「1. ある」と答えた方のみ】

問5-1 それはどのようなサービスですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 買い物 | 9. 移送 |
| 2. 調理や食事の準備・後始末など | 10. 見守り・安否確認 |
| 3. 配食(弁当) | 11. 話し相手 |
| 4. 掃除・洗濯 | 12. 食事会 |
| 5. ゴミ出し | 13. サロンなどの交流会 |
| 6. 草取り・庭木の手入れ | 14. 健康づくり教室 |
| 7. 家の小修理・電球交換など | 15. その他() |
| 8. 外出介助(付添) | |

介護保険制度の見直しにともなうサービス提供について

- 介護保険法の改正により、要支援認定を受けた方が利用する「ホームヘルプサービス」と「デイサービス」の二つのサービスが見直されます。
- これらの二つのサービスは、これまで全国一律の基準により提供されていましたが、今後は、それぞれの市町村が工夫しながら、介護事業者以外にもNPOや、民間企業、ボランティアなどの団体によるサービスが提供できる事業に移していくことになります。
- また、これらのサービスに加え、配食や見守り等の生活支援サービスについても、事業の中で提供することを検討していきます。

問6 上記の介護保険制度の見直しについて、知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 知っている | 3. 内容はよく分からないが、聞いたことはある |
| 2. ある程度は知っている | 4. 知らない |

生活支援サービスに関する実態調査【調査票】

【記入にあたって】

1. 各設問の回答について、該当する番号を○で囲み、記入欄がある場合は、文字をご記入ください。
2. ご記入いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れて、8月12日（火）までに郵便ポストへ投函してください。

ご回答内容について、不明な点があった場合には、ご連絡させていただくことがありますので、下記にご連絡先等のご記入をお願いいたします。

(団体名)

(住所)

(電話番号)

(担当者)

「生活支援」とは、配食や買い物、掃除、洗濯、ゴミ出しなど、日常生活を営む上で必要な支援のことを言います。

貴団体の概要について

問1 団体の構成員数を教えてください（○は1つ）

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 5名未満 | 3. 50名以上100名未満 |
| 2. 5名以上50名未満 | 4. 100名以上 |

活動内容について

問2 生活支援についての活動を行っていますか。(○は1つ)

1. 行っている 2. 行っていない

【問2で、「1. 行っている」と答えた方のみ】

問2-1 行っている活動内容について概要を教えてください。

生活支援の種類	活動エリア	頻度	利用人数	自己負担	条件等
[記入例] 3	小倉北区の全域 小倉南区の一部	月～金 (夕食のみ)		一食 450円	土日については要相談



あてはまる種類の番号を記入

《生活支援の種類》

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 買い物 | 9. 移送 |
| 2. 調理や食事の準備・後始末など | 10. 見守り・安否確認 |
| 3. 配食（弁当） | 11. 話し相手 |
| 4. 掃除・洗濯 | 12. 食事会 |
| 5. ゴミ出し | 13. サロンなどの交流会 |
| 6. 草取り・庭木の手入れ | 14. 健康づくり教室 |
| 7. 家の小修理・電球交換など | 15. その他（ ） |
| 8. 外出介助（付添） | |

※事業概要やパンフレット、チラシ等がありましたら、ご恵与ください。

問3 現在、依頼者からの相談が多いのはどのような活動ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 買い物 | 9. 移送 |
| 2. 調理や食事の準備・後始末など | 10. 見守り・安否確認 |
| 3. 配食(弁当) | 11. 話し相手 |
| 4. 掃除・洗濯 | 12. 食事会 |
| 5. ゴミ出し | 13. サロンなどの交流会 |
| 6. 草取り・庭木の手入れ | 14. 健康づくり教室 |
| 7. 家の小修理・電球交換など | 15. その他() |
| 8. 外出介助(付添) | |

問4 今後、取り組みたいと考えている活動はありますか。

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 現在のところ分からない |
|-------|-------|----------------|

【問4で、「1. ある」と答えた方のみ】

問4-1 それはどのような活動ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 買い物 | 9. 移送 |
| 2. 調理や食事の準備・後始末など | 10. 見守り・安否確認 |
| 3. 配食(弁当) | 11. 話し相手 |
| 4. 掃除・洗濯 | 12. 食事会 |
| 5. ゴミ出し | 13. サロンなどの交流会 |
| 6. 草取り・庭木の手入れ | 14. 健康づくり教室 |
| 7. 家の小修理・電球交換など | 15. その他() |
| 8. 外出介助(付添) | |

高齢者の社会参加に向けた住民活動等の推進について

《国が示す方向性》

- 一人暮らしの高齢者や支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、生活支援の必要性がますます高まっています。
- その内容は配食や家事支援、見守り等の多様な生活支援サービスが求められており、このような生活支援の多様なニーズに応えるためには、介護サービス事業者以外にも、NPO、民間企業等による多様な事業主体の参加や**ボランティア・地域の住民による生活支援活動の推進**が重要であるとしています。

問5 上記の国が示す方向性について、知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 知っている | 3. 内容はよく分からないが、聞いたことはある |
| 2. ある程度は知っている | 4. 知らない |

問6 ご意見など、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました